

## 巻 頭 言

平成21年度センター長会会報第50号をここにお届けいたします。平成21年度全国精神保健福祉センター研究協議会は平成21年10月20日、21日の2日間、奈良市において、奈良県精神保健福祉センターの主催で、開催されました。本号には、研究協議会報告を中心に、会議報告、調査研究報告などをまとめましたので、会員の皆様にご報告申し上げます。研究協議会報告は全国の精神保健福祉センターの最新の活動を記録した報告となっており、関係者の皆様の忌憚のないご意見やご示唆をお願いいたします。

さて、平成10年以後、12年間にわたり自殺者数が3万人を越える状態が続いており、自殺予防対策が重要な国家的課題となっています。平成18年6月に、自殺対策基本法が成立し、国、地方公共団体、事業主、国民の責務が定められました。また、平成19年6月には自殺総合対策大綱が策定され、国及び地方自治体において様々な施策が推進されることとなりました。自殺対策は「社会的な取組として実施されなければならない」とされ、精神保健福祉領域のみの問題ではありませんが、精神保健福祉センターとしても重要な役割を担っていくことが求められています。

そこで、平成20年9月より、当会としては初めての取組として、会員の協働により、3年間継続して「自殺予防・全国66精神保健福祉センター共同キャンペーン」に取り組むこととなりました。共同キャンペーンではポスターを作成しましたが、当会ホームページを始め、自殺予防総合対策センターホームページ「生きる」にも数百を超えるセンターの自殺対策事業が掲載されています。2年目となる、平成21年9月は、「多重債務問題」および「自死遺族支援」の二つを重点課題に選び、「自殺予防・全国67精神保健福祉センター共同キャンペーン」に取り組みました。来る3年目の本年9月にも「自殺予防・全国68精神保健福祉センター共同キャンペーン」として取り組む予定です。

当会の事業として、ホームページを開設しており、年々その充実強化がはかられています。ホームページを通して会員相互の情報交換はもとより、一般市民の皆様へも情報発信をしてみたいと考えています。また、自殺予防総合対策センター主催の「自殺対策ネットワーク協議会」への参加、「自殺対策研究協議会」の運営協力、厚生労働科学研究「精神保健医療福祉体系の改革に関する研究」等の分担研究等にも取り組みました。なかでも精神保健福祉センター、保健所、市町村の精神保健相談機能について検討する「相談対応における行政機関の役割と連携に関する研究」が平成21年度から3年継続で行われています。精神保健福祉センターは「相談及び指導のうち複雑又は困難なものを行う」とされていますが、今後の相談のあり方について精神保健福祉センターの立場から提言していくことが重要と考えています。

ところで、平成22年4月から、精神疾患の経験を持つ当事者やその家族、サービス提供者、大学や公的機関の方、等が集い、精神保健医療改革の検討を行った「こころの健康政策構想会議」から、市町村の中で、当事者・家族に直接訪問や支援をする「メンタルヘルsteam」の創設が提言されています。まだ明確ではありませんが、早期の段階で相談でき、利用しやすい、アウトリーチを中心にした24時間つながる「こころの健康セーフティネット」だと考えられますが、精神保健福祉センターとの連携が重要だと考えられます。

精神保健福祉センターにおいては、精神医療審査会の事務、自立支援医療（精神通院医療）及び手帳判定などの法定業務に加え、自殺対策、ひきこもり対策、思春期対策、退院可能精神障害者の地域移行支援、災害・事故・犯罪等のこころのケアなど、求められる役割はたいへん多岐にわたっています。これらのニーズに着実に応えていくためには、精神保健福祉センターの機能強化もきわめて重要な課題であると考えています。今後も、地域における精神保健福祉の充実を図ることで、精神保健並びに精神障害者福祉の向上に一層取り組んでまいりたいと考えていますので、会員の皆様にご協力をお願いするとともに、都道府県民、市民、関係諸機関、関係諸団体の皆様方の一層のご理解とご支援を心よりお願い申し上げまして、巻頭のご挨拶に代えさせていただきます。

平成22年6月

全国精神保健福祉センター長会会長

小 泉 典 章

# 目 次

## 巻頭言

### 第Ⅰ部 会議

1 平成21年度（第46回）全国精神保健福祉センター長会定期総会 .....	1
2 平成21年度 全国精神保健福祉センター長会会議 .....	18
3 平成21年度 全国精神保健福祉センター長会理事会・常任理事会 .....	20

### 第Ⅱ部 各ブロック会

1 東北・北海道ブロック .....	31
2 関東・信越ブロック .....	33
3 中部・近畿ブロック .....	35
(1) 中部ブロック .....	37
(2) 北陸ブロック .....	39
(3) 東海ブロック .....	40
4 中国・四国ブロック .....	41
5 九州ブロック .....	43
6 大都市部会 .....	45

### 第Ⅲ部 調査研究

1 精神障害者保健福祉手帳用診断書様式の改訂について .....	47
----------------------------------	----

### 第Ⅳ部 共同キャンペーン

1 自殺予防・全国67精神保健福祉センター共同キャンペーン .....	51
-------------------------------------	----

### 第Ⅴ部 平成21年度(第45回)全国精神保健福祉センター研究協議会

1 講演	
「精神保健福祉行政の動向」 厚生労働省精神・障害保健福祉課長 福田祐典氏 .....	60
「地域におけるひきこもり支援に期待されること」 .....	60
医療法人 爽風会佐々木病院診療部長 齊藤環氏	
2 一般演題1	
01 うつ病の普及啓発をいかに自殺予防につなげるか .....	64
～北海道民生委員児童委員の意識調査から～	
02 神奈川県内の地域自殺者にかかる実態分析の試み .....	68
～人口動態統計および警察統計データの有効活用に向けて～	
03 自殺にかかる人口動態調査死亡票の分析結果について .....	70
04 群馬県における死亡小票による自殺の実態把握 .....	72
05 自殺対策における精神保健福祉相談の体制整備に向けての取り組み .....	74
06 自殺関連行動を引き起こすハイリスク要因の実態 .....	76
～平成18年度から21年度7月までのこころの相談所における外来患者について～	

3	一般演題2	
07	精神障害者支援施設の自殺に関する支援者のニーズ調査	78
08	浜松市における自殺の実態 －浜松市こころの健康と自殺に関するアンケート調査結果から－	80
09	都道府県の性・年齢階級別自殺死亡率と相関する指標の検討	82
10	ふくおか自殺予防ホットラインの現状と課題	84
11	自死遺族支援における精神保健福祉センターと参加者との協同 －横浜市自死遺族の集い「そよ風」の現状と課題－	86
12	自殺未遂者ケアに関する調査 －救急病院における自殺未遂者ケアの現状と課題について－	88
4	一般演題3	
13	当事者活動の推進に向けたセンターの試み ～協働を通じた啓発普及～	90
14	薬物相談ネットワーク整備事業におけるNPO法人三重ダルクとの協働について	92
15	岡山県精神保健福祉センターにおける実践例 －治療拒否的なケースに対する関わりとその効果について－	94
16	受刑中の就労支援指導プログラム参加者に対するSST(社会生活技能訓練)の効果について	96
17	「うつ病家族教室」の取り組み －うつ病家族教室から見えてくるもの－	98
18	病的ギャンブルと自殺問題、他の精神障害との関連について	100
19	全国CRTの現況報告2009	102
5	一般演題4	
20	うつ病休職者の復職準備性に及ぼすデイケアの効果	104
21	鳥取県におけるひきこもりの現状と課題 ～精神保健福祉センターと「ひきこもり生活支援センター」の連携と役割～	106
22	山口県における社会的ひきこもり支援について	108
23	ホステルにおける地域生活定着支援について ～ホステルの支援件数の比較を通して～	110
24	静岡県精神障害者地域移行支援事業について －病院実習における考察－	112
25	精神障害者地域支援事業の取り組みにおける保健所とセンターの役割	114
26	「心の健康の正しい理解」のための取り組み －高校生の意識調査と調査実施後の普及啓発活動－	116
6	一般演題5	
27	札幌市精神科救急情報センターに迷惑電話をかけ続けたアスペルガー症候群の症例報告 －広汎性発達障害の特性を踏まえた対応－	118
28	発達障害の早期発達支援についての一考察 ～発達障害の早期発達支援ガイドブック作成を通じて～	120
29	京都市こころの健康づくりに関する意識調査結果について	122
30	鳥取県立精神保健福祉センターにおける高校生世代の精神保健福祉相談の現状と課題	124
31	H20年岩手・宮城内陸地震に伴う被災住民に対する健康調査結果について	126
32	思春期の子どもを抱える家族に対するグループ支援の有効性について －川崎市における『思春期の子どもの心の健康を考える家族の集い』の取り組み－	128
33	長野県の保健所、精神保健福祉センターにおける精神保健福祉相談に関する調査報告	130